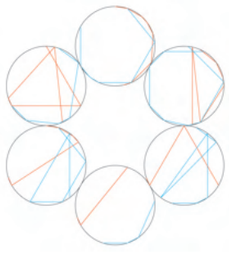
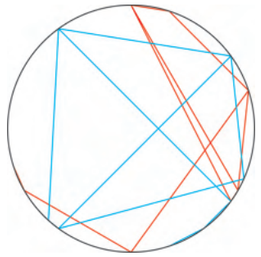
▶中面からの続きです。

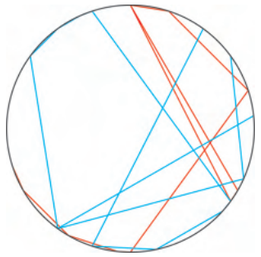
さまざまな効能を持つ膜空間クスリ絵の上にミスマルノタマを置く

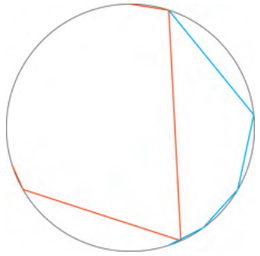
さまざまな効能を持つ膜空間クスリ絵の上にミスマルノタマを置いておくと、その空間が膜空間クスリ絵の効能を持った空間に変化します。

例えば、不純物を取り除く膜空間クスリ絵の上にミスマルノタマを置いておくと、その空間は他人からの妬み、嫉み、僻みといった不純物がない空間になります。その結果、よく眠れるようになったり、自分の家や部屋で快適に暮らすことができるようになります。現在、下記の膜空間クスリ絵があります。A～Cは３枚重ねて使ってもよいでしょう。


不純物を取り除く


A：奇跡を起こす


B：オールマイティ


C：気力

ミスマルノタマを持ちながら、素数やフィボナッチ素数を数える

ミスマルノタマを持ちながら素数とフィボナッチ数列を数えると、宇宙の数理と同調・共鳴します。それはミスマルノタマを持ってアカシックレコードにアクセスするためのコードが素数とフィボナッチ数列になっているからです。

①　ミスマルノタマを持って【素数】を数える

ピタゴラスは数は神だと言いました。数の中でも素数は神の中の神です。この三次元にいながらにして、より高い次元とつながるにはミスマルノタマを使うと良いようです。具体的にはミスマルノタマを両手で胸の前に持って、素数の２から 137 までの数字を声に出して数えていきます。

3、5、7、11、13、17、19、23、29、31、37、41、43、47、53、59、61、67、71、73、79、83、89、97、101,103,107,109,113,127,131,137 と声に出していきます。なぜ素数の 137 まで数えるかというと、137 は 33 番目の素数であるからです。33 番目の 33 というのは、宇宙図書館に上がるための階段の数になっているからです。

※宇宙図書館とはアカシックレコードとも言われ、私たちの意識の最も奥深いところとつながっている超巨大図書館のようなものです。宇宙誕生以来の過去・未来を含めたすべての魂の記憶や経験などが保管されていると言われています。

②　ミスマルノタマを持って【フィボナッチ数列】を数える

フィボナッチ数列とは　（フラワー・オブ・ライフ第１巻ｐ312 より引用 / 著：ドランヴァロ・メルキゼデク　出版：ナチュラルスピリット）

フィボナッチはオオバナノコギリソウが最初に土から芽を出すとき、１枚の葉、たった１枚の葉っぱだけを出すことに気がつきました。それが大きくなり茎が伸びるにつれて、茎はもう１枚の葉っぱを生やしました。それから少したつと今度は２枚の葉っぱが出て、次には３枚、それから５枚、そのあと８枚の葉が出て、やがてついに 13 個の花を咲かせました。（中略）

この「1.1.2.3.5.8.13.21.34.55.89…」と続いていく数列は、「フィボナッチ数列」として知られるようになりました。この数列では、連続したどの３つの数字をとっても次のようなパターンになっています。連続した２つの数字を足すと、３つ目の数字になるのです。ミスマルノタマを持ちながら、フィボナッチ数（下表）を３３番目までを唱えていきます。

1	1	2	3	5	8	13	21	34	55	89	144	233
377	610	987	1597	2584	4181	6765	10946	17711	28657	46368	75025	121393
196418	317811	514229	832040	1346269	2178309	3524578						

※22 を超えてゆく必要があるため、少なくとも 23 番目まで読みます。できれば 33 番目まで数えます。

③　フィボナッチ数列と素数の共通の数字を数える

時空の扉を開くためには、素数とフィボナッチ数列の両方を使う必要があります。**２・３・５・89** は素数とフィボナッチ数列に共通の数です。２＋３＋５＋89 は 99 となります。99＝9×11、100-1＝百 -1＝白。白はすべての色をその中に内包しています。白光です。9×11 で、見える世界の完全数９と 11 次元を表します。これは偶然ではなく宇宙の数理です。ここまで出てきた数字は、２、３、５、８、９、11、89、99 です。

丸ちゃん通信　VOL. 49　（2025 年 1 月 15 日発行）
◎発行：丸山　修寛　◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com
◎編集・送付元：株式会社ユニカ　※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

大好評の
ＤＶＤ・音声教材は
こちらの
ＱＲコードから

幸せになる情報マガジン
丸ちゃん通信　vol. 49
2025 年 1 月発行

カタカムナチャンネル
YouTube チャンネル開設しました！
【出演者】
カタカムナ研究所 所長
天野成美先生 × 丸山修寛
天野先生の体験や丸山先生の治療の経験を含めカタカムナについてお話ししています。

今回のクスリ絵　SUN

太陽のエネルギーを自分のハートに入れることを助けるクスリ絵です。絵が肌に向くようにしてハートにあてます。このクスリ絵がスーッとハートに入るイメージをすると、左肩、左胸、左背中にエネルギーが回り、この部分の不調が治りやすくなります。

[NEW]2025クスリエカレンダー
2024/10月発売中

クスリ絵®とは
眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。
神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。
※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

OPEN

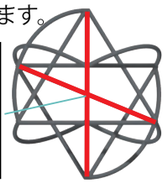
ー宇宙創造の仕組み、宇宙創造のパターンを目に見える形にした球体ー

〝ミスマルノタマ〟の使い方

ミスマルノタマの初歩的な使い方

①ミスマルノタマを両手で胸のあたりに保持し、ミスマルノタマの中に自分がいるとイメージしたり、ミスマルノタマの中心、十字の部分に自分がいるとイメージします。その後、軽く目をつむり、ジーっとしているだけで空間に変化が起きます。

②ミスマルノタマは基本的に自分の傍に置くようにしたり、身に着けるようにします。日中はデスクやテーブル、作業する場所に、夜は寝室などに置くか、枕元に置くか、持って寝るようにします。



赤線が交差する部分に意識を向け、ここに自分がいると想像する。その後、自分が大きなミスマルノタマのエネルギーに包まれているイメージをするとよいようです。

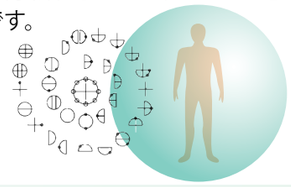
ミスマルノタマを部屋ごとに置いている人がいましたが、家が素晴らしい空間に変わったと、わざわざ講演会に来て報告してくれました。家の敷地に埋めるという方法もあります。
こうすることで土地がイヤシロ地になります。

ウタヒは体と人生を最高に

人体の中は隙間（空間）だらけです。人体の原子核と電子の隙間を消してしまうと、人は粒よりも小さくなってしまいます。そのくらい人体は隙間だらけです。

ウタヒは自分の肉体を取り巻く球状空間と、その中にある肉体の両方のスペース（空間）に働きかけて、そこに秩序や調和をもたらします。肉体に秩序と調和がもたらされれば、肉体は健康になります。球状空間に秩序と調和がもたらされれば、球状空間を中心として展開される人生により変化が起きます。

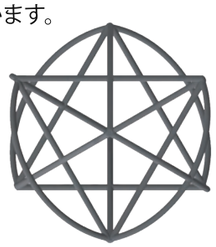
ウタヒを詠うと病気が治り、人生が好転するのはこういったことからです。



ミスマルノタマを潜在意識と一緒に使う

これからミスマルノタマの使い方を説明していきます。立体のミスマルノタマを現在持っている人だけでなく、持っていない人にも役立つように、持っていない皆さんは図をコピーして（拡大してもよい）お使いください。

まずはミスマルノタマの立体か図をお持ちになって下さい。これらを手に持って挨拶してみましょう。まるでこれらに意識があるかのように「これからよろしく」などと心の中で、または声に出してみるのもよいでしょう。自分の潜在意識に「これからこれを一緒に使うよ」って声がけするのもよいでしょう。潜在意識は胸の中央や、ヘソの内側にいることが多いので、ここに向かって「ミスマルノタマを一緒に使おう」といいます。



背中の上部にエネルギーを取り入れる

背中の上部は潜在意識がエネルギーを取り入れる場所です。背中の上部にミスマルノタマの絵を貼ることもおすすめします。ミスマルノタマの絵は、絵柄を外側に向けて貼ります。立体のミスマルノタマを持っている場合でも、ミスマルノタマの絵を服や下着に貼っておくといいでしょう。

ウタヒを詠う

ミスマルノタマを両手で持ち、胸の中央あたりで保持します。

胸の中央内側はハートがある場所です。ミスマルノタマがハートの中に吸い込まれるように入っていくようにイメージします。すべてのものが、今ここにあると思うと、地球からハートに向かってエネルギーが上昇してきて、体に流入するとともに、天からエネルギーがすごい速さで降りてきます。その後、ミスマルノタマを持ちながらウタヒを詠うとよいようです。

カタカムナを知る手がかりは 80 首のカタカムナウタヒと、ウタヒに書かれたカタカムナ文字だけです。たったこれだけでカタカムナの全容を知ることは難しすぎます。では一体どうしたらいいのでしょうか。私はミスマルノタマを持ってウタヒを詠いたい時に好きなだけ詠えばいいのではないかと考えています。

このようにすることで、ミスマルノタマがカタカムナの本質と、詠う者を結び付けてくれます。

古い記憶を消去し、新しい記憶を降ろす

胸の中央あたりにハートと呼ばれる場所があります。ここは心臓がある場所です。ハートは心臓のような物質的なものというより、エネルギー的なものです。ここには人類の過去から未来にわたる記憶が記されていると言われています。

潜在意識の主な居場所の一つでもあります。ミスマルノタマを持って潜在意識とともに今現れている記憶を手放すと、新しい記憶が降ろされ、新しい現実が創り出されます。

また、ミスマルノタマを持って意識をハートに向けると、気づきが鋭敏になり、気づけることが多くなり、古い記憶が瞬時に消え、一方で心身共にリラックスした状態になります。心が落ち着き、明晰さが現れます。瞑想や座禅を組んでいる時と同じ状態になります。

▶裏面に続きます。

タマシイと一つになる

01

宇宙を創造する秩序

01

ミスマルノタマで瞑想

02　01